

## 畑わさびの害虫ワサビルリイロサルゾウムシに対する 数種殺虫剤の被害軽減効果

### 【1 成果概要】

ダイアジノン粒剤（商品名：ダイアジノン粒剤5）、シアントラニプロール粒剤（商品名：プリロッソ粒剤）は、ワサビルリイロサルゾウムシによる被害を軽減することができます。

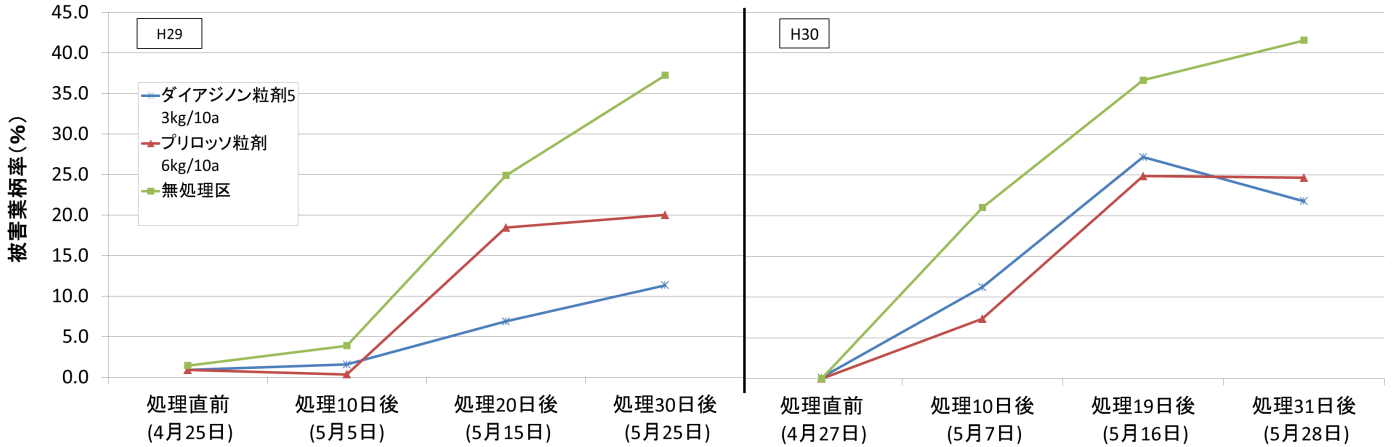


図 ワサビルリイロサルゾウムシに対する薬効試験結果

#### 【試験概要】

試験場所 岩泉町安家地区 現地圃場

試験規模 H29: 1区 2.1 m<sup>2</sup> 3連制、H30: 1区 7.56 m<sup>2</sup> 3連制

耕種概要 品種: だるま系、定植日: 平成 27 年9月

試験方法 平成 29 年は4月 25 日、平成 30 年は4月 27 日に所定量の供試薬剤を株上から散布し、1区あたり葉柄 300 本について各調査日毎に被害の有無を調査した。

### 【2 留意事項】

- 本種は成虫で越冬し、消雪後の4月中旬から活動を始めます。本種の防除適期は成虫の産卵初期である4月下旬から5月上旬とされています。また、新成虫は8月頃から羽化すると考えられています。越冬成虫の活動開始時期は消雪時期や圃場の立地条件等で前後するので、圃場ごとに観察し、防除適期の把握に努めて下さい。
- ダイアジノン粒剤5は、施用時期が「収穫75日前まで」となっているため、収穫当年の使用はできません。このため、本剤は、収穫当年以外の越冬成虫または新成虫を対象とした防除に活用してください。
- ダイアジノン粒剤5、プリロッソ粒剤の登録内容及び剤の特性は以下のとおりです（令和元年11月25日現在）。

薬剤名	登録内容					剤の特性
	適用病害虫	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	根からの吸収移行性
ダイアジノン粒剤5	ワサビルリイロサルゾウムシ	3kg/10a	収穫75日前まで	2回以内	散布	×
プリロッソ粒剤	ワサビルリイロサルゾウムシ	6kg/10a	収穫21日前まで	1回	全面土壌散布	○